



『命を大切にすること』

校長 横田 和 長

夏の訪れを感じる頃となりました。先月行われた運動会には多くの保護者の皆様、地域の皆様に、御来校いただき、生徒たちへの温かな御声援、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。生徒たちは、新校舎での初めての運動会であったり、仲間との団結であったり、自分への挑戦であったり、様々な思いを込めて、頑張っていました。自分に誇りをもち、そして互いを尊重しあう姿は、本当に素晴らしいものでした。それぞれが努力を重ね、一歩ずつ成長している姿をととても頼もしく感じています。

さて、杉並区では、5、6月と9、10月をいのちの教育月間としています。命は誰にでもある当たり前のものと感じることもあるかもしれませんが、でも、命は決して当たり前のものではなく、かけがえのないものです。私たちは、自分の命も、そして周りの人の命も、大切にしながら生きています。

勉強も、部活動も、友達との何気ない時間も、すべては一人ひとりが元気に生きているからこそ経験できるものです。一日一日が、目の前にある普通の時間が、実はかけがえのない時間であることを、ぜひ忘れないでほしいと思います。

先日行われた運動会でも、ある生徒が転んでけがをしてしまった場面がありました。そのとき、周りの生徒たちはすぐに駆け寄り、「大丈夫？」と声をかけ、保健室へ連れていく場面が何度かありました。その姿を見て、私はとてもあたたかい気持ちになりました。命を大切にすることとは、自分を守るだけでなく、相手を思いやり、支えようとする心にも表れます。“情けは人の為ならず”という言葉の通り、人に優しくすることは、巡り巡って自分にも返ってきます。

現代は便利さの一方で、命の重さを感じにくい社会でもあります。インターネットやSNSを通じて、知らず知らずのうちに誰かを傷つけてしまうこともあります。言葉は目に見えませんが、人の心に深く影響を与える時があります。SNSなどはとても便利なツールですが、使い方を誤れば、相手の心を傷つけることがあります。逆にあたたかい言葉は人を救い、励ます力をもっています。

また、自分の命を大切にすることとは、自分自身を認めることにもつながります。失敗したり、悩んだりすると、時には自分がだめなように感じてしまうこともあるかもしれませんが、しかし、失敗は成長の大切な一歩です。どんなときでも、自分を大切に、今ここに生きている自分に価値があることを忘れないでほしいです。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、日々の生活の中で、子どもたちを見守り、支えていただいていることに、改めて敬意と感謝を申し上げます。学校におきましても、安心・安全な環境づくりに努めるとともに、生徒一人ひとりが、自分の命も、他者の命も大切にすることを育んでいきます。

“人は人によって生かされている”という言葉があります。私たちは、家族や友人、地域の方々、多くの人に支えられて生きています。そのつながりに感謝しながら、自分の命を大切に、そして周りの人の命も大切にできる人であってほしいと思います。

一日一日を大切に、そして自分自身と周りの人を大切に。そんな思いを胸に、生徒、保護者、地域の皆様と歩んでいきたいと考えています。今後ともよろしく申し上げます。

運動会 5月23日

今年の運動会は、曇り空のもとでの開催となりましたが、生徒一人ひとりが競技や応援に全力で取り組み、思い出深い一日となりました。運動会の成功の陰には、各学年の実行委員の努力がありました。特に3年生の実行委員は自分たちの学年だけでなく、学校全体が楽しめる運動会となるよう、準備や運営、競技の進行などさまざまな場面で中心となって力を尽くしてくれました。その責任感とリーダーシップは、下級生にとっても良い手本となりました。

また、生徒会が企画した教職員との綱引きやリレーは会場が一体となって盛り上がる楽しい時間となりました。競技だけでなく、工夫を凝らした応援や仲間を励ます温かい声、互いの頑張りを称えあう拍手など、運動会をより素晴らしいものにする場面がたくさん見られました。勝敗を超えて仲間を応援し合う姿やあふれる笑顔が印象に残っています。

今回の運動会を通して、生徒たちはクラスや学年、そして学校全体が一つになって取り組むことの大切さや達成感を実感できたことと思います。この経験で培った協力する力や思いやりの心、最後までやり抜く姿勢をこれからの学校生活やさまざまな行事等に生かし、一人ひとりがさらに成長してくれることを期待しています。また、PTAの皆様には受付や会場の見回りなどの運営にご協力いただき、安全に運動会を実施することができました。さらに、御来賓の皆様にも御臨席いただき、温かい励ましの言葉を頂戴しました。皆様の御支援と御協力に心より感謝申し上げます。



【卒業式のような開会式 感動しました】



【各種目 大変盛り上がりました】



【富士見丘小からテントをお借りしました】



【ポスターも力作ばかりでした！ さまざまな人の活躍 嬉しいです】



【先生たちも団結力を高めました】



【学年種目 協力して頑張りました！ 担任も一緒に走ります】



【涙の閉会式 こちらも感動しました】

浴風会ボランティア 6月9日

6月9日(火)に地域の社会福祉法人である「浴風会」に1年生が伺い、花壇の草取りと土おこしを行いました。当日の午前中は雨が降り、開催が危ぶまれましたが、午後には雨が収まって無事に開催することができました。重いスコップを運んで土おこしを行ったり、草のごみを積極的に集めたりするなど、皆さんの頑張りによって花壇がきれいに整備されました。

草木や花が丈夫な根を張ることで大きく成長するように、勉強をはじめ、何事も土台づくりが大切です。期末考査の復習も丁寧に取り組んでください。水やりと同じく、日々の積み重ねが大きな成果につながります。コツコツと努力をしていきましょう。



【一生懸命かつ楽しみながら活動していて嬉しいです。今後も積極的にボランティア活動に参加しましょう】

大宙みたけ保育園ボランティア 6月23日

大宙みたけ保育園で園児と一緒に七夕飾りづくりを行いました。学校支援本部2名の引率のもと、生徒10名がボランティア活動に参加してくれました。園児と一緒に折り紙等をしながら交流を深め、楽しむことができました。七夕当日はこれらの飾りが園内を彩ってくれることでしょう。生徒にとって、地域とのつながりやボランティア活動の意義を学ぶ貴重な機会となりました。



【優しく寄り添いながら活動してくれました。富士見丘中の生徒の優しさにいつも救われます】

7月の行事予定

【 】は学校支援本部 JOINT 関係事業です

日	曜日	行 事
1	水	
2	木	常任委員会
3	金	評議会 【HANA-SODATE-TAI】
4	土	
5	日	
6	月	生徒朝礼
7	火	職場体験(2)始
8	水	旧富士見丘小解体説明会
9	木	職場体験(2)終 学校保健委員会
10	金	避難訓練 修学旅行説明会(3)
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	フレンドシップスクール(1)始 ※
15	水	フレンドシップスクール(1)終 ※
16	木	大掃除 救命講習(3)

日	曜日	行 事
17	金	終業式(正装)
18	土	
19	日	
20	月	海の日 夏季休業始(8月25日まで)
21	火	三者面談始 夏休み自習教室始 民生委員児童委員・教職員懇談会
22	水	
23	木	
24	金	三者面談終 夏休み自習教室終 学校運営協議会
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

【お願い】

7月20日(月)から夏季休業となります。夏休み期間中も子どもたちが安全で充実した毎日を過ごせるよう、ご家庭や地域の皆様による温かい見守りをお願いいたします。

また、7月21日(火)から7月24日(金)まで三者面談を実施いたします。お子さんの学校生活や今後について話し合う大切な機会となりますので、ご多用中のところ恐れ入りますが、ご協力くださりますよう、お願いいたします。

【※フレンドシップスクール日程変更】

6月3日～6月4日に予定していたフレンドシップスクールは台風6号の影響のため、7月14日～7月15日に日程を変更しました。ご理解とご協力をいただきありがとうございました。